

PROEVERでプログラムマネジメント機能の提供を開始。 プロジェクトをまとめて見える化し、マネジメント層の意思決定を促進

株式会社マネジメントソリューションズ

株式会社マネジメントソリューションズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋信也、以下：MSOL）が提供するプロジェクトマネジメントソフトウェア「PROEVER」（プロエバー）は、プロジェクトにおけるマネジメント層の意思決定を促進し、プロジェクトを成功に導く、プログラムマネジメント機能の提供を開始いたします。

■背景と目的

VUCA時代と呼ばれ、社会が多様化する現代において、企業が抱える課題やその課題を解決するプロジェクトが複雑化しています。企業内では複数のプロジェクトが同時進行しており、経営層が複数のプロジェクトを同時にマネジメントしなければならない状態が発生しています。

さらに、プロジェクトが増加傾向を辿る一方で、「2025年の崖」*に見られるように、人材不足は深刻です。この理由は単純な人材不足に依拠するものではなく、多様化するプロジェクトをマネジメントできる人材に限られていること、人材が必要なタイミングで確保できないことも挙げられます。

このような問題を解決するには、以下の状態を作る必要があります。

1. マネジメントにおいて、人の介在する工数を減らすこと
2. 複数プロジェクトの最新情報が常に確認できること

MSOLは創業以来、プロジェクトマネジメント実行支援（PMO）を主事業とするマネジメントサービスを展開してきました。社会のさまざまなマネジメント課題を解決するソリューションとして、これまでのPMO実行支援による知見を集結させたプロジェクトマネジメントソフトウェアが「PROEVER」です。前述した、人の介在する工数を減らし、複数プロジェクトの情報が常に確認できるようにするため、PROEVERに新たに追加した機能が、「プログラムマネジメント」です。

*経産省DXレポート ～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_transformation/20180907_report.html

■PROEVER「プログラムマネジメント」機能の特徴

特徴1：複数プロジェクトをひとつの画面で可視化

複数のプロジェクトをマネジメントする際、プロジェクトの問題を早期に検知・解決するためには、マネジメントメンバーが各プロジェクトの最新状況を正しく把握しておく必要があります。

MSOL RELEASE



PROEVER の「ホーム画面」では、各プロジェクトの状況や最新の報告内容が横断的に表示されるため、マネジメントメンバーは担当しているプロジェクトの最新状況を常に1つの画面で把握することができます。また、各プロジェクトで「自分の担当」となっているタスクが一覧で表示されるため、複数のプロジェクトを兼務している場合でもタスクを抜け漏れなく管理することができます。

10月11日 火曜日
自分の担当

着手予定 期限間近 期限切れ

プロジェクト	種類	番号	件名	ステータス	対応予定日
DX働き方改革PJ	ToDo	5	プロジェクトメンバー情報共有会	期限切れ 新規	2022/10/07
DX/RPA導入	課題	11	予定外の人員調整	期限切れ 対応中	2022/10/07
DX/RPA導入	タスク	2.1	基本設計書（アプリ設計）	期限間近 着手	2022/10/12
革新的ロボットPJ	課題	12	スケジュールや仕様変更に関する情報が開発パートナー、他システムの担当まで情報伝達できていない	期限間近 対応中	2022/10/14
ロボット改善PJ	変更	2	担当者間の業務引継ぎルールの作成	新規	2022/10/14
もっと見る					

プロジェクト一覧 DX推進プログラム

プロジェクト名	現在の状況	現在のフェーズ	プロジェクト終了予定日	報告概要
革新的ロボットPJ		詳細設計開発 基本設計	2023/06/30	報告日: 2022/10/11 スコープに影響する重要課題が発生しているが、基本的には問題なく進められている。… 続きを読む
DX/RPA導入		基本設計	2022/11/30	報告日: 2022/10/07 問題なく進められている。基本設計は予定通り3月末に終了予定。
UI/UX改善		結合テスト	2022/11/30	報告日: 2022/10/07 スコープに影響する重要課題が発生しているが、基本的には問題なく進められている。重… 続きを読む
ロボット改善PJ		要件定義	2022/06/30	報告日: 2022/10/10 特筆すべき報告概要はありません。
運用保守PJ		詳細設計	2023/06/30	報告日: 2022/10/10 問題なく進められている。現在の工程は予定通り10月末に終了予定。
販売促進PJ		基本設計	2022/11/30	報告日: 2022/10/11 スコープに影響する重要課題が発生していたが、解決済み。問題なく進められている。
DX働き方改革PJ		基本設計 詳細設計開発	2022/11/30	報告日: 2022/10/11 スコープに影響する重要課題が発生しているため、ステアリングコミティへのエスカレ… 続きを読む

プログラム作成
複数のプロジェクト情報を横断的に可視化し、意思決定につなげることができます。

特徴2：プロジェクト情報を集約したダッシュボード

マネジメントメンバーがプロジェクトの意思決定を行うには、個別のプロジェクトごとに様々な情報を集め、プロジェクトの状況を分析する必要があります。

プロジェクトごとの状況把握に最低限必要なスケジュール・コスト・課題を一目で把握することができます。また、従来のダッシュボード画面を活用し、スケジュール・コスト・課題以外のプロジェクト情報（ToDo・変更・リスク・不具合）を定量確認することで、プロジェクト成功のために必要な分析や正しい意思決定をサポートします。

MSOL RELEASE



プロジェクト名	現在の状況	現在のフェーズ	プロジェクト終了予定日	スケジュール				コスト				課題							
				完了予定数	完了実績数	遅延数	進捗率	予定工数	実績工数	工数消化率	予算	実績費用	予算消化率	発生数(過去30日)	完了数(過去30日)	残数(全体)	未着手率	完了遅延率	
革新的ロボットPJ	☑	☀️ 詳細設計開発 基本設計	2023/06/30	0	2	0	-	10.0	10.0	100.0%	150万円	150万円	100.0%	12	11	1	0.0%	0.0%	報告日: 2022/10/11 スコープに影響する重要課題
DX/RPA導入	☑	☁️ 基本設計	2022/11/30	0	2	0	-	50.0	51.0	102.0%	800万円	840万円	105.0%	11	7	4	75.0%	100.0%	報告日: 2022/10/07 問題なく進められている。
UI/UX改善	☑	☁️ 統合テスト	2022/11/30	0	10	0	-	10.0	12.0	120.0%	100万円	110万円	110.0%	1	0	1	100.0%	100.0%	報告日: 2022/10/07 スコープに影響する重要課題
販売促進PJ	☑	☀️ 基本設計	2022/11/30	0	0	0	-	10.0	10.0	100.0%	120万円	120万円	100.0%	6	6	0	0.0%	0.0%	報告日: 2022/10/11 スコープに影響する重要課題

現在開発中の画面です。

プログラムマネジメント機能は、今後、現在のPROEVER 機能を基準にプロジェクトの状況項目を追加する予定です。

PROEVERについてもっと知りたい方はこちら。

<https://proever.com/>

■株式会社マネジメントソリューションズについて

マネジメントの専門会社として、数多くの実績から得たノウハウやナレッジから、客観的視点と柔軟な分析・処理能力を駆使して経営層から現場まで、大小さまざまなプロジェクトを成功に導くために、実行支援する会社です。Managementにおける社会のPlatformとなり、組織の変革および自立的な個人の成長を促すことをVisionとしています。

社名：株式会社マネジメントソリューションズ

上場市場：東証プライム（証券番号：7033）

本社所在地：〒107-6229 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー29F

設立：2005年7月1日

代表取締役：高橋 信也

事業内容：マネジメントコンサルティング、プロジェクトマネジメント実行支援、MSOLDigital、マネジメントトレーニング、プロジェクトマネジメントソフトウェア（PROEVER）

ホームページ：<https://www.msols.com/>

PROEVER：<https://proever.com/>

[お問い合わせ先]

株式会社マネジメントソリューションズ（東証プライム：7033）

営業本部 ブランドマーケティング部

〒107-6229 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー29F

TEL:03-5413-8808 Email:marketing@msols.com